

令和7年度 学校関係者評価及び改善策

(中間 **最終**)

仁方中学校区 校番 1 学校名 呉市立仁方中学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標、指標の設定の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・「自己実現」「豊かな心」「業務改善」を重点目標として、中期(3年間)短期(今年度)経営目標を達成するため、木目細かく指標が設定されています。 ・小学校との緊密な連携のもと、目標を統一し、重点項目の見直し、適切な経営目標が設定されている。前年度までの指標の内容を変更し、目標と連動させることにより達成状況が判断しやすくなり、十分に精査・検討されています。「アンケート」や「学校楽しい〜と」等から生徒の現状と課題を的確に分析された昨年度の評価及び改善策をもとに、「目標達成のための方策」から導きかかれた生徒の学びの主体性を引き出すための「指標」が具体的に示されています。業務改善についても、教職員の意欲と能力発揮を図るための新たな指標が加えられ、組織的な改善意識が伝わってきます。
目標達成のための方策の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・呉市教育振興基本計画の指標で示されている全国学力・学習状況調査の目標値を目指し、全国平均値達成に向けて、学びの基盤である週末課題、読書活動、キュビナの活用等が継続して方策に盛り込まれています。生徒の規範意識の向上と豊かな心の育成のため、仁方中学校伝統のN中メソッドを柱に据えた方策となっています。 ・仁方小・中学校が共通して「生活をよりよくするため」の視点で授業が展開され、生活場面と結びついた考える授業づくりが進められることにより、生徒の思考力・判断力・表現力が高まることを期待します。
自己評価の結果の分析の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価は、目標値に対してどれだけ達成しているかを、数値とA~Dの評価で示しており、基本的にかつ分かりやすい分析をされています。職員の皆様においては、生徒に対して向き合う真摯さが故、勤務超過の割合が横ばいであることが気になります。退庁管理の下、業務を進めて頂けたらと思います。成果と課題を徹底的に分析されており、今後につながる姿勢だと評価できます。 ・分析の中で「縦割り活動で達成感を感じている」肯定的評価が生徒アンケートで100%だったことは保護者としても大変嬉しいです。行事や大会、委員会活動の取組を通して子ども達の成長、自己肯定感の向上に今後もつなげてほしい。
今後の改善策(案)の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・成果と課題の明確化により、現実的かつ前向きな案が提案されています。教職員の皆様で積極的な意見交換をされている結果であると同時に、アンケートなどで子どもや保護者の声を柔軟に取り入れる姿勢も評価できます。 ・結果の分析、改善策とも具体的で分かりやすく、内容も適切と思います。今後もなお一層の効果的実践を期待します。 ・業務改善としてAIやDXを活用して業務の効率化を図ってほしい。
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・校長の卓越した学校経営能力のもと、教職員が一体となって教育活動を展開し、常に生徒の行動に目を向け、しっかりと築かれた生徒との信頼関係のもと、学校教育目標達成に向けて着実にその成果があらわれていると感じます。 ・目標を持って、自分で考えていく力は、これからの生活で大切だと思います。 ・校長先生・教頭先生を始め教職員の先生方には、生徒たちに深い愛情を注いでいただいていることが、生徒たちの姿や目の輝きを見ればよく分かります。感謝！感謝！です。これからも「仁方の子」を宜しく願います。 ・仁方小中学校全体、仁方っ子全体の成長のために、先生方や地域団体が様々な取組を応援し、時代に応じてやり切っていくことの大切さを学ぶことができ感謝しています。今後も生徒ひとりひとりの成長と幸せを切に願い、仁方小中学校の発展をお祈りしております。

※ 評価は、A(とても適切)、B(概ね適切)、C(あまり適切でない)、D(まったく適切でない)、N(分からない)

学校関係者評価を受けての今後の改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・授業づくりの基盤となる「特別支援教育の視点」と「生徒指導の実践上の視点」を通して、生徒の主体的な学びの実現を推進する。 ・提出物チェック表を活用して、保護者と連携を図り、家庭学習の定着及び学力の向上定着を図る。 ・生徒が安心して学び、成長できるよう安全・安心で信頼される学校づくりを継続する。 ・働きやすさと働きがいと両立しながら、主体的に学び続け、専門性を発揮できる学校体制を構築する。
--------------------	--